

全校朝会の話 2月3日(月)

この字はなんと読みますか? 「節分」そうですね。節分と読みますね。では、節分はいつでしょうか。

①2月2日 ②2月3日 ③2月4日

正解は、今年は2月2日。昨日でした。皆さんは、2月3日が節分と思っていると思いますが、地球が太陽の周り一周するのに、365.2422日であり、365日とずれてきます。このずれによって2月2日になったり、2月4日になったりする年があります。ですから、①~③すべて正解と言ってもよいでしょう。では、節分は年に何回あるでしょうか。

①1回 ②2回 ③3回 ④4回

正解は④の4回です。季節の変わり目を表す冬と春の変わり目「立春」春と夏の変り目「立夏」夏と秋の変わり目「立秋」秋と冬の変り目「立冬」のそれぞれの前日が節分、文字通り季節を分けるという意味なのです。その中でも、人々は春を待ち望んでいたことから、立春の前日の節分が今でも残っているのだと思います。

節分というと皆さんは豆まきを思い浮かべるとと思います。昨日豆まきをした人がいるかもしれません。豆まきには、「鬼は外、福は内」というかけ声には災難を追い払い、福を招き入れる願いがあります。また、恵方巻きを食べたという人がいるかもしれません。恵方(その年のよい方向)を向いて黙々と食べることで、福を逃がさずに巻き込むと言われていました。また、中身は7種類あり、神様の七福神にちなんでいるとも言われています。